

【支給金額の計算手順】

店舗名

質問1：「中小企業」、「個人事業者」、「大企業」の中から、業態を選択してください。

■「中小企業」、「個人事業者」 ※「大企業」の場合は「大企業」用シートを使用してください。

質問2：2019年又は2020年の6月と7月の1日当たりの飲食業の売上高（消費税及び地方消費税を除く）はいくらですか？

2019年又は2020年の6月と7月の売上 1日当たりの売上高…①

$$\text{円} \div 61 = \text{円}$$

※小数点以下切り上げ

☆2020年6月2日以降に営業を始めた方は次の計算式により、1日当たりの売上高①を算出してください。

営業開始から2021年5月31日までの 営業開始日から2021年5月31日までの  
売上高合計額 日数（土日祝含む） 1日当たりの売上高…①

$$\text{円} \div \text{日} = \text{円}$$

※小数点以下切り上げ

●83,333円以下の場合…1日当たりの支援金額【A】25,000円（定額）【A】 円

●83,334円以上、250,000円以下の場合

1日当たりの売上高に0.3をかけて1日当たりの支援金額【B】を算出

1日当たりの売上高…① 1日当たりの支援金額 ⇒

$$\text{円} \times 0.3 = \text{円} \Rightarrow \text{【B】 円}$$

※千円未満は切り上げ

●250,001円以上の場合

質問3：2019年又は2020年の6月と7月の1日当たりの売上高と比較して、  
2021年の6月と7月の1日当たりの売上高の減少額が187,500円以下ですか？

2021年の6月と7月の1日当たりの飲食業の売上高を計算してください。

2021年の6月と7月の売上高 1日当たりの売上高…② 1日当たりの減少額…③

$$\text{円} \div 61 = \text{円} \Rightarrow \text{円}$$

※③=①-②  
※小数点以下切り上げ

◆減少額が187,500円以下の場合…1日当たりの支援金額【C】75,000円（定額）

【C】 円

◆減少額が187,501円以上の場合

1日当たりの減少額③に0.4をかけて1日当たりの支援金額を算出

1日当たりの減少額…③ 1日当たりの支援金額 ⇒ 支援金額…④

$$\text{円} \times 0.4 = \text{円} \Rightarrow \text{円}$$

※千円未満は切り上げ

左記の数字が200,000円を超える場合は、200,000円と記載

1日当たりの売上高①に0.3をかけて1日当たりの支援金額を算出

1日当たりの売上高① 1日当たりの支援金額 ⇒ 支援金額…⑤

$$\text{円} \times 0.3 = \text{円} \Rightarrow \text{円}$$

※千円未満は切り上げ

支援金額④、支援金額⑤のいずれか低い額

【D】 円

支給金額算出

【A】～【D】の該当金額

円 ×

協力日数

(21日又は20日又は19日)

日 =

当該期間の支給金額

円